

あ だ の だわ 阿賀野川が流れる地域を再生するために

その後

さい せい ち いき さい せい 再生の地域の再生

▼阿賀野川を広く学べる住民参加型のツアー・イベント

写真撮影：山口冬人氏



▲新潟水俣病や昔の阿賀野川のことを地域住民と語り合う場

ち いき きずな かい ふく 地域の絆やイメージの回復に向けて

「環境の再生」だけではなく、公害の発生で傷ついた地域の絆やイメージを回復する「地域の再生」も行われています。新潟県や新潟市は、地域住民に新潟水俣病などへの理解を深めてもらう語り合いの場やツアー・イベントを、毎年開いています。また、阿賀町は、環境の再生を生かす地域という評判へ、町のイメージを変える取り組みに力を入れています。

これまで
どのような
ことに
取り組まれて
きましたか？

●新潟県は、
新潟水俣病や
昔の阿賀野川のことを、
住民と語り合う場を
毎年、数多く
開いています。

新潟県庁

●新潟県や新潟市は、
阿賀野川を広く学べる
住民参加型のツアー・
イベントを開いて、
地域の絆を
結び直しています。

新潟市役所

●阿賀町の人々は、
再び取りもどした
清らかな水を生かして、
全国的に大変評価の高い
お米やお酒を
生産しています。

阿賀町役場

阿賀のお地蔵さん



写真撮影：山口冬人氏



「阿賀のお地蔵さん」を建てた支援者の話

私は昔から、公害の被害を受けた阿賀野市千唐仁の地域で、被害者を支援してきました。今から20年以上前に、地域のみんなが仲良くくらすようにとの願いをこめて、元々あるお地蔵さんの横に、水俣地蔵を建てたんですよ。

Q パネル06をチェック!

Q パネル09をチェック!



▲全国的に人気がある阿賀町産のお米
写真提供：阿賀町